

堂々立派新聞

発行所
堂々立派新聞京都本社
京都市中京区六角通烏丸東入ル
大塚六角ビル2階クラブフェーム内
郵便番号604
編集発行人/西崎修平

◆今月のお言葉◆
♪アルツ-アルツ-
アルツ-アルツ-。
「アレツ？」
「ボケたんだなあコレが」

出てほしい京都府知事候補二位二位

「京都府民は、次回京都府知事選で、漫才コンビの今いくよくるよさんによる一騎打ちを望んでいる」四月九日に行われた統一地方選挙前半戦で、東京都市知事に青島幸男氏、大阪府知事に横山ノック(山田勇)氏が当選したことを受けて、本紙が行った「次の京都府知事選には誰に出馬をしてほしいか」というアンケート形式の世論調査によると無党派主婦層の圧倒的支持を受けて、第一位に漫才師の今くるよさん、第二位にくるよさんの相方である今いくよさんが選ばれた。

今いくよくるよ 全面対決へ



「次の京都府知事選には誰に出馬をしてほしいか」の世論調査で1位の今くるよさん(写真右)と2位の今いくよさん(同左)。本当に出馬するのかどうかは聞いてないのでわからないが、どことなくうれしそうだ。

上位十人中芸能人が六人

世論調査は、京都府下の有権者百十七万五千人を対象に無作為抽出のアンケート形式によって行われた。設問は「次の京都府知事選に出馬してほしい人の名前を挙げて下

さい」「その人に出馬してほしい理由を挙げて下さい」の二点。

その結果、無党派主婦層の支持の多かった漫才師の今くるよさん(本名・酒井スエ子)が、相方の今いく

よさん(本名・里谷正子)を僅差で抑え、出馬してほしい人の第一位に輝いた。

いくよ・くるよさんに出演してほしい理由として回答者らは「庶民的で親しみやすい」「物事を真摯に考えて

くれそう」などの理由を挙げてくる。くるよさんがいくよさんを上回った要素として、出馬してほしい理由の中に「力強そう」という回答があり、これはくるよさんの下腹をたたく、いくよさんにはない独特の芸風が関係しているようだ。

四位以下に目を転じると、東京出身だが京都大学教授として活躍し、京都府八幡市在住で三位になった森毅さんには「その独特の理論で旧態依然とした政界に新風を巻き起こしてほしい」という声が多い。

四位の上岡竜太郎さんは大阪府横山知事と同じ漫画トリオに所属していたことから、大阪と京都の連帯感を深め、関西二府四県がかねてからテーマにしていた「関西はひとつ」の達成を期待されている。選出かとも考えられるが、比較的選出理由がしっかりしているわりに得票が伸びなかったのは「単に大阪に対してツッコミを入れたかった」という陰の思いが回答者らにあり、そういう理由で選出するのは後ろめたかったためと見られている。



喜びの横山ノック(山田勇)大阪府知事

